

【ワークシート⑩】 第3段階のチェックリスト

下の表は、**WHERE TO** にもとづいて、指導計画をチェックするためのものです。「はい」にチェックできたなら「その根拠は何だろう?」、 「いいえ」にチェックするのなら『『いいえ』のままでもいいのだろうか、もし『はい』にすべきだとすればどうすればいいのか』とを考えてみてください。ただし、必ずしも、良い指導計画であればすべての項目に「はい」がつくとはいえません。

W	子どもたちは、これから自分たちが何を学習するのかを、はっきりとつかめるだろう。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
W	子どもたちは、何を期待されているのか（たとえば、何ができるようにならないといけないのか）を、はっきりとつかめるだろう。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
W	子どもたちは、自分たちの学習成果がどのように評価されるのかを、はっきりとつかめるだろう。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
W	子どもたちがどんな誤解をしているかや、この単元でどんなつまづきをする可能性があるかをさぐるために、何らかの診断的評価が行われる。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
H	とくに導入の授業や活動において、子どもたちが参加できるように明確にデザインされている。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
E	学習計画には、「重大な観念」を理解するのに書くことのできない経験が含まれている。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
E	最終的に望ましい理解に到達し、パフォーマンス課題に十分に取り組めるように、必要な情報や技術を習得する機会が用意されている。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
R	子どもたちには、この単元を学習する以前の考え方をとらえ直したり、この単元によって自分が理解しつつあることを考え直したりする機会が与えられている。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
R	子どもたちには、フィードバックや指導にもとづいて、自分の作品や発表を修正する機会が与えられている。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
E2	個人やグループでの学習の進行状況について、随時、評価する機会がある（自己評価を含む）。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
T	子どもたちの興味や学習スタイルや能力は多様である。それに応じて学びを個性化するために、学習内容や学習プロセスやパフォーマンス課題は調整されるだろう。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
O	学習活動の流れは、子どもたちが積極的に参加し、存分に活躍して学習できるように構成されている。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

* McTighe, J. & Wiggins, G., *Understanding by Design: Professional Development Workbook*, ASCD, 2004, p. 238 を参照しつつ、中西修一朗が加除修正。奥村好美・西岡加名恵編著『『逆向き設計』実践ガイドブック』日本標準、2020年、巻末資料⑩。